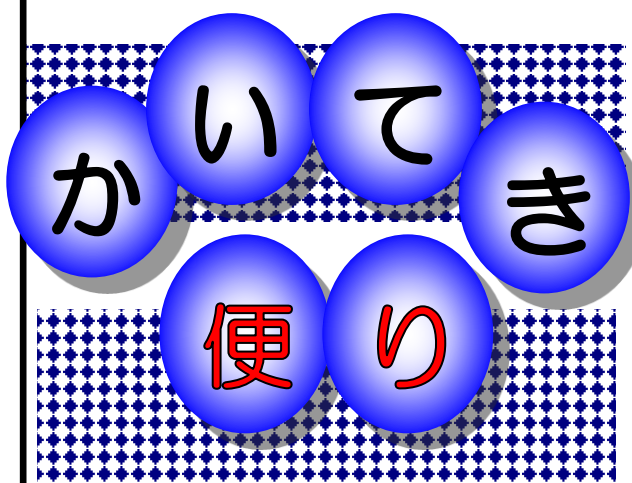


★★★「かいてき便り」を事業者内に周知し、みんなで情報を共有しましょう！！★★★



INDEX

- ・居住支援特別手当事業に関するお知らせ
- ・介護人材確保・職場環境改善等事業の実績報告について
- ・介護職員等処遇改善加算取得のための説明会 参加受付中です！
- ・科学的介護定着促進事業講演会「科学的介護情報システム(LIFE)による科学的介護の推進」を開催します！
- ・「令和7年度 次世代介護機器オンライン展示会」を開催します！【申込み締切 12月17日(水) 参加費:無料】
- ・介護事業者向けカスタマーハラスメント対策説明会を実施します！
- ・令和7年度 訪問看護にかかる支援策について
- ・令和7年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修(基礎講習会)のご案内
- ・令和7年度施設職員向け福祉用具講習会(第2回集合型講習会)を開催します！
- ・認知症抗体医薬に関する都民等向け講演会の開催 抗アミロイドβ抗体薬によるアルツハイマー病診療の現状と将来の展望
- ・登録無料！東京都福祉人材センター 求人情報サイト「福祉のお仕事」をご活用ください！
- ・東京都医療従事者に対する認知症のある人の意思決定支援研修
- ・東京都消費生活総合センターからのお祝い Part8 & 「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内

令和7年12月1日発行 第257号

○★ 居住支援特別手当事業に関するお知らせ ★

お知らせ

令和7年度交付申請の受付は 12月26日まで！未申請の事業者はお早めに

ご好評いただいている居住支援特別手当ですが、今年度の申請期限が迫っています。

未申請の法人におかれては、下記ポータルサイトに掲載の事業説明や申請手続に関する動画や資料のほか、下記「これから申請される場合の注意点」をご確認の上、ご申請ください。

【令和7年度交付申請 マイページ受付期限】 12月26日(金)17:30まで

● 居住支援特別手当ポータルサイト

<https://www.kyojushientokubetsuteate.jp>

<これから申請される場合の注意点>

- ・ 期限後は申請を受理されません。書類の事前準備や不備対応などに時間を要する場合がありますので、期限に余裕をもってご申請ください。
- ・ 令和8年1月に受付予定の変更交付申請は、既に交付決定を受けている事業者様が対象のため、交付決定時期との関係で変更交付申請をしていただけない場合があります。交付申請に当たっては、変更交付申請ができない可能性も考慮して、不足が生じないよう適切な額を申請してください。
- ・ 申請初年度で、補助金の入金を待って対象職員に手当を支給される場合は、補助対象年度の取扱いに十分ご注意ください。詳細は 上記ポータルサイトに掲載されている資料「居住支援特別手当支給方法と補助対象年度」をご確認ください。

【事業概要】

- 住居費等生活コストの高い東京の実情を踏まえ、介護報酬の国の見直しが講じられるまでの間、介護職員及び介護支援専門員に対して、居住支援特別手当を支給する介護保険サービス事業所を支援します。

【支給額】

- 職員1人当たり年間最大 24万円

(月1万円+勤続年数が1年目から5年目までの介護職員には月1万円加算)

2 変更交付申請の受付(1月)について

補助金が不足する事業者様による増額申請のみを対象とします。減額の申請は受け付けません。
手続等の詳細は、12月中旬に上記ポータルサイトへ掲載予定の「申請の手引き」をご確認ください。

【お問い合わせ】

東京都居住支援特別手当事務局（電話 03-4500-0111）

○ 介護人材確保・職場環境改善等事業の実績報告について

お知らせ

本補助金の交付を受けている場合、**令和7年12月31日(水曜日)23:59まで**に実績報告をしていただく必要があります。

【提出方法】

- ・個別にメールで送付するURLよりクラウドアプリに接続いただき、実績報告書の内容を入力してください。
- ・クラウドアプリでのみ受け付けますので、郵送等による提出はできません。
- ・詳細につきましては、ホームページに掲載している事務連絡やマニュアルをご確認ください。
- ・その他、ご不明な点がございましたら、ホームページ下部の質問フォームよりお問い合わせください。

○東京都福祉局＞ 高齢者＞ 介護保険＞ 東京都介護サービス情報＞

令和7年度介護人材確保・職場環境改善等事業について

https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo_lib/shokubakankyo_hojokin_r7



○ 介護職員等処遇改善加算取得のための説明会 参加受付中です！

お知らせ

介護職員等処遇改善加算の新規取得又は上位区分への変更を希望される東京都内の介護サービス等事業所を対象に、加算取得のための説明会を開催いたします。

本説明会では、介護職員等処遇改善加算の概要や新加算、算定要件、今年度中にすべき緩和措置の対応等、介護職員等処遇改善に詳しい社会保険労務士がわかりやすく説明を行います。

- ① 日時 令和7年12月15日(月) 受付13:30～ 開始14:00～
※11月21日実施の第1回と内容及び時間等は同じです。

② 会場

東京都社会保険労務士会 研修室 ABC
東京都千代田区神田駿河台4-6
御茶ノ水ソラシティアカデミア4F



- ③ 対象者 東京都内の介護サービス等事業所(都内の事業所を管轄する都内法人も含む)

- ④ 講師 三島 幹雄 氏 (ミシマ ミキオ)(東京都社会保険労務士会会員)

⑤ カリキュラム

時 間	カリキュラム
14:00 ～ 16:00	介護職員等処遇改善加算の概要、算定要検討
16:00 ～ 16:10	質疑・応答

- ⑥ 定 員 150名(1事業所 2名まで)

⑦ 申込方法

事前申込が必要です。

ホームページ上の URL (<https://forms.gle/e8nFwSQTXoNPv3Qc8>) をクリックし、
申込画面からお申し込みください。(二次元バーコードから申込可)



- ⑧ 申込期限 12月5日(金)

⑨ 問い合わせ先

東京都社会保険労務士会

ホームページ: <https://www.tokyosr.jp/treatment-improvement/nursing-careerpath/briefing/>

TEL :03-5289-0751

○科学的介護定着促進事業講演会 科学的介護情報システム（LIFE）による科学的介護の推進を開催します！

都内介護サービス事業所における科学的介護（エビデンスに基づく介護）の実現を目指し、各事業所において PDCA サイクルを回しながら、ケアの質の向上に向けた取組を行うことの浸透・定着を促進することを目的とし、講演会を開催します。

科学的介護推進に関する今後の動向、通所系・施設系サービスの2事業所から実際の取組事例をお伝えします。

会場での聴講と併せてオンライン上でのライブ配信も行いますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

1 開催日時

令和8年1月26日(月)

13時30分から15時35分まで

※13時00分開場

2 開催方法

会場及びオンラインのハイブリッド開催

※参加費は無料です

3 会場

牛込笹笹区民ホール

(東京都新宿区笹笹町15番地)

4 対象者

都内の介護保険サービス事業所に従事する職員の方

5 定員

(1)会場参加

200名

※応募者多数の場合は、オンラインでの視聴をお願いする場合があります。

(2)オンライン視聴(YouTube でのライブ配信)

定員なし

※長時間インターネットに接続可能な通信環境の準備、PC・タブレット又はスマートフォン等のご使用をお願いします。

6 内容

(1)基調講演

2026 年突入、今後の介護を見据えた科学的介護の必要性

～2025 年問題と言われた年も過ぎ、これから介護事業運営に求められる科学的介護の必要性について解説します～

講師:株式会社 ビーブリッド 代表取締役 CEO 竹下 康平氏

(2)事例発表①

自立支援で日本の介護を変える挑戦

～ポラリスの実践を通して～

講師:株式会社 ポラリス 代表取締役 森 剛士氏

(3)事例発表②

LIFE 導入と運用の仕組みづくり

講師:社会福祉法人 常盤会 特別養護老人ホームときわ園

作業療法士 石田 琢哉氏

7 申込方法

科学的介護 定着促進事業講演会

参加費 無料

都内介護サービス事業所における科学的介護（エビデンスに基づく介護）の実現を目指し、各事業所において PDCA サイクルを回しながら、ケアの質の向上に向けた取組を行うことの浸透・定着を促進することを目的とし、講演会を開催します。

科学的介護推進に関する今後の動向、通所系・施設系サービスの2事業所から実際の取組事例をお伝えします。

会場での聴講と併せてオンライン上でのライブ配信も行いますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

令和8年 1月26日(月)

13時30分～15時35分 (13時00分開場)

会場 牛込笹笹区民ホール (152-0933 東京都新宿区笹笹町15番地)

定員 200名

対象者 都内介護保険サービス事業所に従事する職員の方

オンライン YouTube限定配信

- 会場の模様を併せて、YouTube限定配信によるライブ配信を行います。
- 配信はインターネットに接続可能な通信環境の準備、PC・タブレット又はスマートフォン等のご使用をお願いします。
- 配信方法等の詳細は、お申し込み後事務局よりご案内いたします。

申込方法

締切 令和8年1月19日(月) 17時

申込サイトよりお申し込みください。

<https://seisaku.jp/form/25a781>

あわせて、関係への事業員を案内付けてありますので、ご参加くださいましたらお申込みの際、併せて入力をお願いします。

お問い合わせ

運営事務局 (株式会社せきぞく)

TEL: 03-6661-0205 (平日9時から17時まで)

FAX: 03-5643-7167

E-Mail: 7life@seiko-sha.co.jp

主催 東京都福祉局高齢者福祉推進部介護保険課

東京都



下記の申込フォームまたはQRコードからお申し込みください。

(URL) <https://logoform.jp/form/tmgform/1258781>

※講演会当日に取り上げる事前質問も受け付けています。

講演時間の都合上、全ての質問に回答できない場合がありますのでご了承ください。



8 申込締切

令和8年1月19日(月曜日)17時まで

9 問合せ先

講演会運営事務局(平日10時から17時まで)

電 話:03-6661-0205

FAX:03-5643-7167

メール: r7life@seiko-sha.co.jp

※事務局は、東京都が株式会社成光社に委託をして運営しています。

○「令和7年度 次世代介護機器オンライン展示会」を開催します！

お知らせ

【申込み締切 12月17日(水) 参加費:無料】

公益財団法人東京都福祉保健財団では、「次世代介護機器体験展示コーナー」で展示している次世代介護機器(※1)及び介護業務支援システムを、オンライン上でご紹介する「オンライン展示会」を開催します。関心をお持ちの都内の介護サービス事業所様は、この機会にぜひご参加ください。

※1 次世代介護機器とは、ロボット技術の応用により、利用者の自立支援や介護者の負担軽減の効果を有する機器です。

【開催日時】※内容は両日とも同じです。

回	日程	時間
第1回	令和8年1月15日(木曜日)	午後2時から午後3時30分まで
第2回	令和8年1月16日(金曜日)	午後2時から午後3時30分まで

【開催内容】

メーカーによる次世代介護機器の説明及び質疑応答を行い、当財団の次世代介護機器体験展示コーナーからLIVE配信形式で機器のデモを行います。

- ・「体験展示コーナー」の紹介
- ・メーカーによる次世代介護機器・介護業務支援システムの説明
- ・次世代介護機器のデモンストレーション(LIVE 配信)
- ・質問コーナー(機器についてはメーカーから回答します)





【対象施設】

都内の介護事業所

【参加費】

無料

【展示機器】

分野	機器名	貸出企業名	紹介文	写真
見守り	A.I.Viewlife	エイアイビューライフ株式会社	広角IRセンサーがベッド周りや居室エリア全体の危険予兆、危険状態を検知し、通知します。標準連動生体センサーはベッド上の生体異常を検知。センサーと一体化のスピーカーで声かけや通話もできます。	
コミュニケーション	だいちゃん	ザ・ハーモニー株式会社	人手不足になりやすい介護現場の「ちょっと手伝って」をおしゃべりや歌で支える、介護施設が開発した認知症特化のコミュニケーションロボット。不安や孤独を和らげ、笑顔を増やし、認知症周辺症状に対する対応の負担軽減を実現できます。	
排泄支援	Helppad2	株式会社aba	ベッド上に敷いたセンサーが、衣服やおむつを着用したままでも排泄の「におい」を捉えてお知らせすることで、排泄リズムに合わせたおむつ交換が可能となり、業務の負担軽減につながります。	
介護業務支援システム	ワイズマンシステムSP	株式会社ワイズマン	計画作成から実績管理、請求まで、煩雑な事務業務をトータル的にサポートします。タブレットやスマートフォンを活用することで記録業務や実績入力の時間を短縮できます。	

【参加申し込み方法】

「**介護現場改革促進等事業オンライン受付システム**」から、施設・事業所ごとにお申込みください。

(介護現場改革促進等事業オンライン受付システム:

<https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/genbakaikaku/>)

【申込期限】

令和7年12月17日(水曜日)まで

【募集数】

各回 50 施設程度。 1 施設 1 端末での参加となります。

【参加決定後の流れ】

参加可能な方については、下記の日程(予定)までに参加決定メールをお送りいたします。参加に必要なミーティングコード等を送付いたしますので、詳細をご確認いただき当日ご参加ください。

参加決定メール送付日(予定):令和7年 12 月 24日(水曜日)

【お問い合わせ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当(普及推進)

TEL:03-3344-7275

○介護事業者向けカスタマーハラスメント対策説明会を実施します！

お知らせ

東京都では、利用者や家族等からのカスタマーハラスメントに関する法的な基礎知識や対応方法、対応事例等を通じて、カスタマーハラスメントに関する理解を深めていただくことを目的に、介護事業者向けカスタマーハラスメント対策説明会を実施いたします。

この度、受講の申込みを開始いたしましたのでお知らせいたします。この機会にぜひ受講ください。

1 実施方法

オンライン配信方式

2 対象者

都内介護施設等に勤務する職員・管理者等

3 配信期間

令和8年3月13日(金曜日)17:00まで

4 申込方法

下記申込フォームにアクセスいただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。
お申し込み後、受講用の URL 等をメールにてご連絡いたします。

<https://forms.gle/mPJDgwJbfZACvJH9>



5 申込締切

令和8年2月27日(金曜日)17:00まで

6 その他

講義の内容等、詳細につきましては、東京都福祉局ホームページをご確認ください。

○令和7年度 訪問看護にかかる支援策について

東京都では、地域包括ケアの深化・推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、令和7年度も東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施しています。

各事業の申請方法や提出書類等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

【ホームページ】東京都福祉局＞高齢者＞介護保険＞訪問看護推進総合事業

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/index.html>



東京都訪問看護推進総合事業

<R7年度東京都訪問看護推進総合事業>

	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業 認定分野:訪問看護(在宅ケア)、皮膚・排泄ケア、認知症看護、緩和ケア 特定行為研修:共通科目、在宅療養にかかる科目	1回目 5月30日(金) 2回目 10月31日(金) 締切は終了しておりますが、新たに募集要項が発表された場合は、申請を行える場合があります。入学試験日の前月10日まで、都担当者まで連絡のうえ、合格又は受講決定通知を受領後、速やかに申請してください。
	(2) 訪問看護ステーション等事務職員雇用支援事業	7月18日(金) 締切は終了しておりますが、今年度雇用する事務職員について申請を行える場合がありますので、ホームページの補助要件をご確認のうえ、お問合せください。
	(3) 訪問看護ステーション代替職員(産休等)確保支援事業	1回目 5月30日(金) 2回目 10月31日(金) 3回目 1月30日(金)
	(4) 新任訪問看護師育成支援事業 ★新卒に限らず、訪問看護が未経験であれば対象です。	6月27日(金) 締切は終了しておりますが、今年度雇用する新任の訪問看護師について申請を行える場合がありますので、ホームページの補助要件をご確認のうえ、お問合せください。
その他の取組	東京都訪問看護教育ステーション※都内22か所で開催 ■訪問看護ステーション体験・研修(同行訪問等) ■ステーションからの相談対応 ■勉強会や合同カンファレンス ■地域の病院等での訪問看護師に必要な知識・技術習得のための研修	訪問看護体験・研修の申込受付中! 各教育ステーションへ直接お申込ください。 9月から新たに教育ステーションとして4ステーションが追加されました。
	管理者指導者育成研修 ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。	(1)育成定着推進・基礎実務・経営安定コース 受付終了しています。 (2)看多機実務研修コース 受付終了しています。

	<p>訪問看護人材確保事業 「その人らしい生き方を支える訪問看護の魅力」 ※東京都看護協会に委託して実施します。</p>	<p>12月6日(土)開催 12:00～16:00 会場:公益社団法人東京都看護協会 1 階大研修室 ※詳細は東京都看護協会ホームページをご覧ください。 https://www.tna.or.jp/</p>
	<p>訪問看護オンデマンド研修の動画公開中</p>	<p>令和元年度から令和3年度にかけて実施した「訪問看護師オンデマンド研修事業」の e ラーニング研修の動画を公開しています。 訪問看護職等のスキルアップのために、ぜひご活用ください！</p> <p>https://youtube.com/playlist?list=PLQMhyNB4gRZnyDTIzPTAr5MPDQTrI9STE</p>  <p>※本動画のリンクを、関係者以外に広く共有することや、「公開」設定となっている再生リストへの追加はお控えください。</p>

【お問合せ先】

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5000-7560

○令和7年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修

お知らせ

(基礎講習会)のご案内

1 講習内容

福祉用具と住宅改修、介護保険における住宅改修、福祉用具の見学と体験

* 福祉用具メーカーの協力により、福祉用具を実際に見て、触れることができます。

福祉用具の説明も受けられます。

2 受講対象

新任の介護支援専門員

介護支援専門員実務研修受講者

現任の介護支援専門員

その他受講を希望される方

3 講習日時

令和8年3月5日(木)10:00~16:45

4 講師

創価大学名誉教授 和田光一氏

5 定員

100名

6 受講料

2,000円

7 申込期限

令和8年2月17日(火)

* 申込書及び詳細は、下記の財団ホームページを御覧ください。

https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_caremanager/

【お問合せ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX:03-3344-8531

○令和7年度施設職員向け福祉用具講習会(第2回集合型講習会)を開催します！

(公財)東京都福祉保健財団では「ヒヤリハット事例を交えたリスク管理の重要性と福祉用具を使った安全で質の高いケア」をテーマに、福祉用具講習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

1 内容

介護スタッフの腰痛問題について解説した上で、福祉用具を使用した移乗等の実演を行いながら、安全で質の高いケア、福祉用具選定のポイント等を講義する内容となっています。

また、ヒヤリハット事例を交え、福祉用具の事故リスク管理の重要性について理解を深めていただきます。

2 受講対象

都内介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の職員等

3 講習日程

令和8年2月13日(金曜日) 13時00分～16時00分

4 講師

伊藤 勝規 氏

(NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事長、福祉用具プランナー研究ネットワーク 副代表、福祉用具プランナー管理指導者)

5 講習会場

たましん RISURU ホール(立川市市民会館) ※JR 中央線「立川駅」徒歩13分 等

6 定員

140名

7 受講料

無料

8 申込期限

令和8年2月4日(水曜日)まで

9 申込方法

財団ホームページから受講申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記アドレス宛にメールにて申込書をお送りください。

財団 HP: https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_shisetsu/

申込専用アドレス: yougumoushikomi@fukushizaidan.jp

【お問い合わせ】

(公財)東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

TEL 03-3344-8514



○ 認知症抗体医薬に関する都民等向け講演会の開催

お知らせ

抗アミロイドβ抗体薬によるアルツハイマー病診療の現状と将来の展望

認知症治療に関する最新の研究や疾患修飾療法をはじめとする新しい治療法について、正しい理解を促進するために、都民等向けの講演会を開催いたします。

「抗アミロイドβ抗体薬によるアルツハイマー病診療の現状と将来の展望」をテーマに、講演を実施しますので、ぜひご参加ください。

1 開催日時

令和8年1月20日(火曜日) 14時00分から15時20分まで
(受付開始:13時30分)

2 開催場所

板橋区立文化会館 大ホール

(東京都板橋区大山東町 51 番 1 号)

- ・東武東上線 大山駅 北口から 徒歩約 3 分
- ・都営三田線 板橋区役所前駅 A3 出口から 徒歩約 7 分

3 対象

都民の方(医療・介護関係者、行政職員の方もご参加いただけます。)

4 参加方法

① 会場参加

当日、直接会場へお越しください。(定員600人)

※入場無料・事前申込不要。

※当日体調のすぐれない方の御出席はご遠慮ください。

※会場では、手指消毒、不織布マスクの着用等にご協力ください。

② オンライン参加

二次元コード又は URL のいずれかの方法で、事前登録ページへアクセスし、必要情報をご入力の上、ご登録ください。(氏名・メールアドレス必須)

二次元コード:



URL: https://isaostudio-jp.zoom.us/webinar/register/WN_rClJWSevTNqAvlZZCqZaWw

登録完了メールが届きましたら、事前登録完了です。ご登録いただいたアドレス宛に、Zoom から当日視聴 URL が自動送信されます。

※参加無料・事前申込有。

※申込多数の場合、配信媒体の都合により申込受付を終了させていただく場合がございます。

5 開催内容

14:00 開会の挨拶

14:05 講演

「抗アミロイドβ抗体薬によるアルツハイマー病診療の現状と将来の展望」

東京都健康長寿医療センター 脳神経内科 医長 井原 涼子

15:05 質疑応答

東京都健康長寿医療センター 脳神経内科 医長 井原 涼子

15:20 閉会の挨拶

【お問い合わせ先】

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 認知症支援推進センター事務局

TEL 03-3964-1141(内線 4270)

※本講演会は、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターに委託して実施いたします。

○ 登録無料！東京都福祉人材センター 求人情報サイト「福祉のお仕事」をご活用ください！

求人情報サイト「福祉のお仕事」は、全国社会福祉協議会中央福祉人材センターが全国の都道府県福祉人材センターのネットワークにより運用している求人サイトです。福祉分野に特化、限定した求人情報サイトをぜひご活用ください。

求人情報サイト「福祉のお仕事」 <https://www.fukushi-work.jp/>



○無料で利用できます！登録料や掲載料、採用された場合の紹介料も必要ありません。

○事業所登録、求人票の作成はインターネット上で可能！継続した掲載の申請や過去の求人の再活用も簡単！

○自動で「ふくむすび」にも求人情報が掲載！

東京都福祉人材センターで受理した「福祉のお仕事」の求人は、東京都福祉人材情報バンクシステムの「ふくむすび」に、毎日（※）掲載され、より幅広い方々にご覧いただける仕組みとなっています。

お願い）法人名称・所在地・電話番号について、開設時に自治体に届出された正しい法人名称等で入力をお願いいたします。（届出内容と異なる場合、ふくむすびに正しく情報連携されないため。）

※「福祉のお仕事」に掲載された2, 3日後に「ふくむすび」にも掲載されます。

▼お問い合わせは▼

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター 電話 03-5211-2860（代表）

<https://www.tcsw.tvac.or.jp/jinzai/employ01.html>

福祉のお仕事

FUKUSHI-JOB SEARCH

福祉のお仕事

検索



求人掲載のお問い合わせ
東京都福祉人材センター
TEL 03-5211-2860



○ 東京都医療従事者に対する認知症のある人の意思決定支援研修

お知らせ

日頃から高齢者と接する機会の多い、医療従事者を対象とした認知症に関する研修会を開催します。
地域の医療従事者が意思決定支援の重要性を理解し、多職種で連携しながら本人の意向を踏まえた適切な医療・ケアができるよう、意思決定支援の知識・手法を学ぶ研修です。
ぜひ御受講ください！！

【対象】

都内の医療機関等に勤務する医療従事者
診療所・訪問看護ステーション・地域包括支援センター・行政・介護事業所等に勤務する医療従事者

【開催日時】令和8年1月31日(土)13時～16時30分

【研修内容】

- 1 東京都における認知症施策
講師 東京都福祉局高齢者施策推進部認知症施策推進担当課長
- 2 認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインについて
講師 稲葉 一人 氏(いなば法律事務所 代表(弁護士/元裁判官))
- 3 “意思決定支援”の前に
講師 井藤 佳恵 氏(東京都健康長寿医療センター認知症支援推進センターセンター長(精神科医))
- 4 意思決定支援の具体的なプロセス
講師 加藤 佑佳 氏(京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 講師(公認心理師))
- 5 事例報告①意思疎通困難な認知症高齢者とその家族の願いを支える意思決定支援
講師 田中 貴子 氏(おもて参道訪問看護ステーション(在宅ケア認定看護師))
- 6 事例報告②「ひとりで生きてきた」に寄り添う意思決定支援
講師 関根 麻里絵 氏(杉並区地域包括支援センターケア24 方南 センター長(保健師))
質疑応答・意見交換

【開催方法】オンライン開催

【申込期間】令和7年11月28日(金)～令和8年1月19日(月)

【定員】600名

【費用】無料(WEBによる研修視聴時のデータ通信料は本人負担となります。)

【申込方法】

公益社団法人東京都看護協会ホームページの申し込みフォームから申込み。
令和7年11月28日(金)から申込みを開始します。令和8年1月19日(月)までにお申し込みください。
〈東京都看護協会HP〉
<https://www.tna.or.jp/nurse/entrusted/20251111-2/>

※本研修では修了証書の発行はありません。

【研修に関する問合せ先】

公益社団法人東京都看護協会 事業部事業課

TEL 03-6300-5398 e-mail jigyos6@tna.or.jp

○東京都消費生活総合センターからのお願い Part8 & 「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内

■ 見守る方へ、東京都消費生活総合センターからのお願い Part8

年末にかけて、海産物の強引な送り付け被害が増加します！ご注意ください！！

カニなど海産物の購入機会が増える年末にかけて、海産物の電話勧誘トラブルが増加します。「海産物の送り付けに注意！」といった注意喚起を見たことがある方は多いと思いますが、「承諾もしていないのに勝手に送ってくる」というよりは、「消費者があいまいに返事をした結果、送り付けられてしまった」という方が多いようです。

- ・以前購入してもらった方に電話をしている
- ・日本の海産物が輸入規制を受けているので困っている。助けてほしい
- ・北海道産だから絶対に損はさせない

などといって、すぐには電話を切りにくい、断りにくい状況を作って勧誘を始めます。いわれるまま、過去に購入した事業者だと思い、契約を承諾する消費者も多いのですが、実際には、過去の購入履歴やカモリストなどと呼ばれる名簿が悪用されているものと推察されます。

当該販売は電話勧誘販売にあたるので、クーリング・オフが可能です。またもし、「はっきり断っており、注文もしていないのに海産物が送り付けられてしまった」という場合は、契約は不成立、受け取る必要はありません。相手事業者の名称や電話番号など連絡先を確認して「受取拒否」後、手紙やメールで、「注文はしていない」旨の通知をしてください。家族などが間違っ受けてしまったとしても同様です。通知をした後、商品は直ちに処分してかまいませんし、もちろん代金の支払いも必要ありません。

クーリング・オフは「カニを食べてしまった」あとでも可能です。被害に遭っているのでは？と思ったら、諦めずに、まずは気づいた方が速やかに消費生活センター（188）までご相談ください。消費生活センターが解決に向けてお手伝いします!!

■ 高齢者見守り人材向け出前講座のご案内

高齢者を狙う悪質商法は、社会的に大きな問題になっています。高齢者の消費者被害を未然に防ぐ、又は早期に発見するために、高齢者を見守る方々のご協力が大変重要です。

東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々をはじめとする地域の高齢者見守りネットワークの構成員の方々を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応（消費生活センターへの相談方法等）

などについて、消費者被害の問題にあまり馴染みがない方にも分かりやすくご説明します。

また、**講座のテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布します。**高齢者の身近で見守りを行う方々の受講をお待ちしています。ぜひご活用ください。

派遣期間：2025年4月1日から2026年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

※状況により休止となる場合があります。詳細は「くらしWEB」(下記)を参照のこと。)

講義時間：原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

(この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。)

派遣場所：都内のご希望の場所(島しょ地域を除く。)

費用：**無 料**

申込条件：●申込者…都内の地域包括支援センター、介護事業者、社会福祉協議会、民生・児童委員、金融機関、宅配事業者、町会・自治会の他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者…原則10人以上

申込受付：2025年4月1日から2026年3月10日まで(先着200回までで受付終了となります。)

申込方法：下記URL(東京くらしWEB)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までメールまたはFAXを送付してください。

★申込用紙(チラシ)は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化局HP】東京くらしWEB

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/de_koza/kourei.html

<トップ⇒消費者教育⇒出前講座(講師派遣)⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【お申込・お問合せ先】(公社)全国消費生活相談員協会 事務局

TEL03-5614-0635(月～金曜日<祝日・年末年始除く>午前9時30分～午後5時)

講座申込メール: Tmimamori@zenso.or.jp

FAX:03-5614-0743

*この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております。

【連絡先】

東京都消費生活総合センター活動推進課 高齢者見守り・連携担当

TEL: 03-6228-1331